

UR都市機構フォトコンテスト2021 受賞作品展示

～「くらしがある。笑顔がある。」をテーマに募集した作品を展示します～

独立行政法人都市再生機構（以下、「UR都市機構」）では、令和3年4月より「くらしがある。笑顔がある。」をテーマに「UR都市機構フォトコンテスト2021」を開催いたしました。当コンテストは復興・団地の2部門で実施し、復興部門では東日本大震災からの復興支援の一環として東北の「今」を伝える写真を、団地部門では日本全国のUR賃貸住宅に住まう人々の「今」を伝える写真を募集し、皆様から多数のご応募をいただきました。

この度、復興部門の受賞作品を下記のとおり展示いたしますので、お知らせいたします。

なお、UR都市機構フォトコンテストは、東日本大震災からの復興の歩みを広く発信し、1日も早い復興を支援することを目的として、平成26年（2014年）から継続して開催しております。

また、今年も昨年に引き続き「くらしがある。笑顔がある。」をテーマにしたUR都市機構フォトコンテスト2022を実施しておりますので、皆様からのご応募をお待ちしております。

URL: <https://www.ur-net.go.jp/aboutus/action/photocontest/2022/>

1 展示場所・展示期間

東日本大震災・原子力災害伝承館

令和4年4月6日（水）～5月16日（月）

※休館日は火曜日（火曜祝日の場合は翌平日）

いわき ら・ら・ミュウ

令和4年5月17日（火）～5月31日（火）

2 受賞作品数（復興部門）

大賞	1作品
優秀賞	3作品
入賞（キッズ・ジュニア賞を含む）	8作品



大賞受賞作品『家族の幸せの風景』（福島県福島市）

【お問い合わせ先】

UR都市機構 福島震災復興支援本部

総務企画部 総務企画課（広報担当）

小檜山・岩元（電話）0246-38-8062

「UR都市機構フォトコンテスト2021」概要

名称	UR都市機構フォトコンテスト2021		
主催	独立行政法人都市再生機構（UR都市機構）		
後援	国土交通省、復興庁		
作品イメージ	<p>下記イメージを想定した作品を募集します。</p> <p>（復興）・東北の復興を感じる場面</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東北での生活がうかがえる場面 <p>（団地）・四季折々のUR賃貸住宅団地の風景</p> <ul style="list-style-type: none"> ・UR賃貸住宅団地に生活する人々の息づかいが感じられる場面 ・UR賃貸住宅団地と周辺環境が形づくる風景 		
応募作品数	1,115点（復興505点 団地610点）（プロの応募は不可）		
審査員（敬称略）	池邊 このみ（ランドスケーププランナー）／大西 みつぐ（写真家） ／西田 司（建築家）／ranran（Instagramクリエイター） ※敬称略		
選定方法	審査員及びUR都市機構職員等による審査により決定		
受賞作品	<p>《大賞》 2点（各部門1点）</p>		
	 <p>『家族の幸せの風景』（福島県福島市）</p>	 <p>『ピクニック』（鈴の宮団地）</p>	
	<p>《優秀賞》 6点（各部門3点）</p>		
	 <p>『復興の狼煙』 （宮城県気仙沼市）</p>	 <p>『海と生きる』 （岩手県釜石市）</p>	 <p>『銀鮭の生け簀』 （宮城県石巻市）</p>
	 <p>『みどりの日』 （千里青山台団地）</p>	 <p>『働き方改革』 （リブレ川口二番街）</p>	 <p>『安心通学路』 （コンフォールさがみ南）</p>
<p>その他、入賞（キッズ・ジュニア賞を含む16点）を選定</p>			
スケジュール	令和3年4月12日～令和3年5月31日	作品募集期間	
	令和3年8月24日	受賞作品発表	
ホームページ	https://www.ur-net.go.jp/aboutus/action/photocontest/2021		